

海外医療協力事業の協力経緯実績

(自 昭和41年度 至 昭和48年度)

・ 内 容 ・

- I. 医療協力派遣専門家等統計実績表 (プロジェクト別, 年度別, 経費科目別に協力実施の全プロジェクトを対象)
- II. 医療協力機材供与実績表 (主に協力実施中のプロジェクトを対象)
- III. 医療協力プロジェクト協力実施経緯等概説
(昭和49年8月1日現在, 協力継続中並びに協力予定の新規プロジェクトを対象)
- IV. 附録
医療協力部刊行国別印刷物資料調べ

昭和49年8月1日現在調べ

国際協力事業団
医療協力部

L000
90.7
MC
LIBRARY

JR

国際協力事業団	
受入 月日	'86.11.12
	L000
	90.7
登録No.	09446
	MC

I 医療協力派遣専門家等統計実績表

★ 年度別医療協力派遣専門家等派遣実績経緯総括表（自昭和41年度至昭和48年度）

（単位：人）

年度別 計画別等	昭和41年度	昭和42年度	昭和43年度	昭和44年度	昭和45年度	昭和46年度	昭和47年度	昭和48年度	累 計
①コ ロ ン ボ	44 (32)	109 (78)	143 (109)	166 (124)	★2 ◎4 126 (80)	★5 ◎8 122 (88)	★5 97 (70)	79 (50)	★12 ◎12 886 (631)
②中 近 東 ア フ リ カ	4 (0)	11 (7)	22 (12)	32 (19)	★2 35 (17)	★1 ◎4 45 (29)	48 (22)	51 (24)	★3 ◎4 248 (130)
③中 南 米	0	0	3 (3)	6 (3)	6 (4)	6 (2)	★5 8 (7)	1 (0)	★5 30 (19)
④その他のアジア地域 (台 湾)	0	0	0	3 (3)	5 (2)	★1 10 (8)	4 (3)	0	★1 22 (16)
小 計	48 (32)	120 (85)	168 (124)	207 (149)	★4 ◎4 172 (103)	★7 ◎12 183 (127)	★10 157 (102)	131 (74)	★21 ◎16 1,186 (796)
⑤大学教授の公開手術等 派遣費による派遣専門家	—	—	—	—	▲4	▲7	▲10	9 (9)	▲21 9 (9)
機 材 修 理 班 ⑥(旧医療機材管理技術 巡回指導班)	—	—	—	—	▲4	▲12	18 (18)	20 (20)	▲16 38 (38)
⑦調 査 団	17 (17)	29 (29)	57 (57)	20 (20)	20 (26)	34 (34)	45 (45)	52 (52)	① 280 (280)
①+②+③+④+⑤+⑥+⑦ 総 合 計	65 (49)	149 (114)	225 (181)	227 (169)	198 (129)	217 (161)	220 (165)	212 (155)	①+⑤+⑥+⑦合計 1,513 (1,123)

注(Ⅰ)

★印は大学教授の公開手術等派遣費により派遣された専門家であるが、昭和45年度、昭和46年度及び昭和47年度に関しては専門家派遣費にて派遣されていた為統計分類上④の累計に算入しておくことにする。

◎印は機材修理班(旧医療機材管理技術巡回指導班)の派遣実績数であるが★印の大学教授の公開手術等派遣費により派遣された専門家同様の理由により④の累計に算入しておくことにする。

注(Ⅱ)

⑤大学教授の公開手術等派遣費による派遣専門家及び⑥機材修理班(旧医療機材管理技術巡回指導班)に関しては昭和47年度より予算化されたが、(注Ⅰ)の理由により▲印にて表示されている昭和45年度、昭和46年度及び昭和47年度の⑤、⑥の派遣実績数は全て④の累計に算入した為参考として表記しておくことにする。

注(Ⅲ)

医療協力事業は昭和41年度よりOTOA海外事業部医療協力室にて開始、更に昭和45年度に医療協力事業の拡大に伴い医療協力室を医療協力部に改組し現在に至る。尚、経済協力及び技術協力の一元化の為に昭和49年8月1日付にて国際協力事業団を新規に発足(海外技術協力事業団は発展的に解消)させ、各種事業の拡大を図ると共に従前の医療協力部は継続して発展途上国に対する医療協力事業の実施に当ることになった。

LIBRARY



1015692[5]

1. 年度別、国別調査団派遣実績一覧表（自昭和41年度至昭和48年度）

（注）▲印：フォローアップ的協力実施中プロジェクト、●印：協定（R/D）に基づく協力実施中プロジェクト

（単位：人）

国名	プロジェクト名 （調査対象）	昭和41年度	昭和42年度	昭和43年度	昭和44年度	昭和45年度	昭和46年度	昭和47年度	昭和48年度	累計	進捗状況
韓国	寄生虫対策	-	-	6	-	-	4	2	4	16	▲フォローアップ中
	癌対策	-	-		-	-					-
	カソリック医科大学 産業医学センター	-	-	-	-	-	-	-	-		●実施中
フィリピン	コレラ対策	-	4	-	4	-	3	3	-	24	▲フォローアップ中
	ポリオ対策	-	3	-		-	-		-		-
	住血吸虫症対策	-	-	-	-	-	-	3	-		●実施中
	家族計画	-	-	-	-	-	-	4	-		●
南グイエトナム	チョウライ病院	-	3	4	-	-	-	3	-	16	▲フォローアップ中
	サイゴン病院	-	-	-	-	-	-		-		-
	新チョウライ病院	-	-	-	-	-	-	-	6		新規実施予定
ラオス	タゴン医療センター	-	-	-	-	-	3	-	-	3	●実施中
タイ	巡回指導班	4	-	-	-	-	-	-	-	36	完全終了
	癌センター	-	3	4	-	-	2	3	4		●実施中
	ポリオ対策	-	-	4	-	-	-	-	-		完全終了
	ラマチボディ医科大学	-	-	2	-	3	-	-	-		▲フォローアップ中
	ウィルスセンター	-	-	-	-	-	2	-	-		▲
	家族計画	-	-	-	-	-	-	-	5		●実施中
カンボジア	医療センター	2	-	-	-	-	-	-	-	2	完全終了
ビルマ	ウィルス研究所	-	3	-	-	-	-	5	-	11	完全終了
	歯科大学	-	-	-	-	-	-	3	-		●実施中
インドネシア	西ジャワ中央総合病院	-	4	-	-	-	-	-	-	21	完全終了
	アンボン、結核マラリア対策	-	-	4	-	-	4	-	-		▲フォローアップ中
	家族計画	-	-	-	5	-	-	-	-		●実施中
	インドネシア大学附属ジャカルタ中央病院 臨床検査部門	-	-	-	-	4	-	-	-		●

(単位：人)

国名	プロジェクト名 (調査対象)	昭和41年度	昭和42年度	昭和43年度	昭和44年度	昭和45年度	昭和46年度	昭和47年度	昭和48年度	累計	進捗状況	
インド	救療センター	-	-	-	-	-	3	-	-	3	●実施中	
マレーシア	診療団	4	-	-	-	-	-	-	-	8	完全終了	
"	マラヤ大学 医学研究所総合病院	-	-	-	4	-	-	-	-			
スリランカ	セイロン総合病院	-	-	6	-	-	-	-	-	11	完全終了	
"	マラリア対策	-	-		-	-	-	-	-		▲フォローアップ中	
"	薬品検査試験所	-	-		-	-	2	-	-		-	完全終了
"	セイロン大学医学部	-	-	-	-	3	-	-	-			
ネパール	地域公衆衛生対策	-	-	-	-	-	-	5	4	9	●新規実施予定	
"	結核対策	-	-	5	-	-	-	-	-		5	完全終了
アフガニスタン	国立WAK病院	-	-	-	-	-	4	-	-	9	●実施中	
"	結核対策	-	-	-	-	-	-	-	-		●新規実施予定	
"	マラリア対策	-	-	-	-	-	-	-	5		●	
イラン	テヘラン大学医学部	-	4	-	-	-	-	-	-	7	▲フォローアップ中	
"	フィローズカル病院	-	-	-	-	3	-	-	-		完全終了	
巡回指導班	①タイ：ウィルスセンター ②インド：救療センター ③スリランカ：セイロン大学医学部	-	-	-	-	-	-	-	4	4	完全終了	
その他 2ヶ国以上の各 プロジェクト 調査対象	南ヴェトナム、カンボジア 南ヴェトナム、インドネシア カンボジア、フィリピン	4	-	-	-	-	-	-	-	11	完全終了	
		-	-	4	-	-	-	-	-			
		-	-	3	-	-	-	-	-			
①コロンボ	小計	14	24	42	13	13	27	31	32	191		
ケニア	ナクル病院	-	-	7	4	4	-	-	-	19	▲フォローアップ中	
"	エンブ病院	-	-		-	-	-	-	-		-	完全終了
"	ケニヤッタ病院	-	-		-	-	1	-	3		-	●実施中
ガーナ	ガーナ大学医学部	-	-	4	-	2	-	3	5	14	●実施中	
エチオピア	帝国中央衛生研究所	-	-	4	-	2	-	-	4	14	完全終了	
"	天然痘対策	-	-	-	-	-	4	-	-		●実施中	

(単位：人)

国名	プロジェクト名 (調査対象)	昭和41年度	昭和42年度	昭和43年度	昭和44年度	昭和45年度	昭和46年度	昭和47年度	昭和48年度	累計	進捗状況	
タンザニア	ダルエスサラーム大学 医学部	-	-	-	-	4	-	-	} 4	8	▲フォローアップ中 ●新規実施予定	
"	結核対策	-	-	-	-	-	-	-				
ナイジェリア	イフェ大学 医学部	-	-	-	-	-	} 3	} 4	-	7	●実施中	
"	ナイジェリア大学医学部	-	-	-	-	-						-
2ヶ国以上	ケニア, タンザニア	3	-	-	-	-	-	-	-	3	完全終了	
②中近東 アフリカ	小計	3	0	15	4	13	7	10	13	65		
ブラジル	ベルナンブコ大学 熱帯医学研究所	-	5	-	-	-	-	-	-	} 9	完全終了 ●実施中	
"	カソリック大学 成人病研究所	-	-	-	-	-	-	-	4			
コスタリカ	コスタリカ大学 医学部	-	-	-	-	-	-	-	3	3	●実施中	
2ヶ国以上	ブラジル, パラグアイ	-	-	-	-	-	-	4	-	4	完全終了	
③中南米	小計	0	5	0	0	0	0	4	7	16		
台湾	台湾大学	-	-	-	} 3	-	-	-	-	} 3	完全終了 昭和47年度日台国交断絶により政府ベースより民間ベースへの協力に切替える。 (窓口は(財)日中文化交流協会)	
"	省立病院	-	-	-		-	-	-	-			-
"	寄生虫対策	-	-	-		-	-	-	-			-
"	台北市立病院	-	-	-		-	-	-	-			-
④その他の アジア地域	小計	0	0	0	3	0	0	0	0	3		
①+②+③+④	総合計	17	29	57	20	26	34	45	52	280	累計 ④	

2. 年度別、国別、プロジェクト別派遣専門家等一覧表（自昭和41年度至昭和48年度）

（含む大学教授の公開手術等派遣による派遣専門家及び機材修理班員の派遣数）

（注1）

（注2）

▲印は単発医療協力事業

★印は大学教授の公開手術等派遣費による派遣専門家

◎印は機材修理班の派遣数

（単位：人）

国名	プロジェクト名	昭和41年度	昭和42年度	昭和43年度	昭和44年度	昭和45年度	昭和46年度	昭和47年度	昭和48年度	累計	協力状況
韓国	寄生虫対策	-	-	-	3 (3)	6 (6)	6 (6)	(★1) 2 (2)	-	(★1) 17 (17)	フォローアップ的協力実施中
	癌対策	-	-	-	5 (5)	2 (2)	2 (2)	11 (11)	-	20 (20)	
	カソリック医科大学 産業医学センター	-	-	-	-	-	4 (4)	2 (2)	10 (10)	16 (16)	協定による協力実施中
	▲血友病対策	-	-	-	-	-	-	-	2 (2)	2 (2)	完全終了
	▲検疫対策	-	-	-	-	-	4 (4)	(★2) 2 (2)	-	(★2) 6 (6)	
フィリピン	コレラ対策	2 (2)	2 (2)	8 (8)	7 (7)	12 (7)	7 (4)	2 (0)	2 (1)	42 (31)	フォローアップ的協力実施中
	ポリオ対策	-	3 (3)	3 (3)	4 (3)	2 (0)	-	-	1 (1)	13 (10)	
	住血吸虫症対策	-	-	-	-	-	-	2 (2)	4 (4)	6 (6)	協定による協力実施中
南ヴェトナム	サイゴン病院	2 (1)	2 (0)	2 (0)	2 (0)	2 (0)	3 (1)	5 (2)	5 (2)	23 (6)	同上
	チュウライ病院	3 (3)	6 (4)	11 (5)	27 (25)	(★1) 12 (8)	★3 15 ◎4 (13)	9 (6)	3 (0)	★4 86 ◎4 (64)	フォローアップ的協力実施中
ラオス	(旧タゴン診療所) タゴン医療センター	-	-	1 (1)	1 (0)	4 (3)	5 (1)	8 (4)	7 (1)	26 (10)	協定による協力実施中
	ルアンブラバン病院	-	-	3 (3)	4 (3)	4 (2)	3 (0)	1 (1)	1 (0)	16 (9)	フォローアップ的協力実施中
タイ	ウィルスセンター	9 (6)	12 (8)	9 (5)	8 (5)	5 (3)	5 (3)	4 (2)	2 (1)	54 (33)	同上
	ラマチボディ医科大学 眼科部門	-	-	1 (1)	4 (3)	4 (1)	2 (0)	1 (0)	-	12 (5)	同上
	ラマチボディ医科大学 実験病理部門	-	-	1 (1)	1 (1)	3 (2)	6 (4)	5 (4)	-	16 (12)	同上
	薬品研究所	1 (1)	2 (1)	1 (0)	2 (1)	3 (2)	2 (1)	3 (3)	2 (0)	16 (9)	フォローアップ的協力実施中
	癌センター	-	-	25 (25)	26 (19)	★1 28 ◎4 (23)	◎4 27 (25)	10 (4)	14 (13)	★1.1 30 ◎8 (109)	協定による協力実施中
	国立病院（診療団）	14 (14)	25 (14)	19 (9)	5 (0)	-	-	-	-	63 (37)	完全終了
	マヒドール医科大学 熱帯医学部	3 (2)	5 (3)	5 (3)	3 (1)	3 (1)	1 (0)	-	-	20 (10)	同上

(単位：人)

国名	プロジェクト名	昭和41年度	昭和42年度	昭和43年度	昭和44年度	昭和45年度	昭和46年度	昭和47年度	昭和48年度	累計	協力状況
タイ	中央胸部病院	1 (1)	3 (2)	2 (1)	1 (1)	-	-	-	-	7 (5)	完全終了
"	精神病院	2 (0)	3 (1)	-	-	-	-	-	-	5 (1)	同上
"	ポリオ対策	-	-	3 (3)	2 (0)	-	-	-	-	5 (3)	同上
"	▲栄養研究所	-	-	-	3 (3)	-	-	-	-	3 (3)	同上
"	▲食品分析	-	-	-	-	-	-	1 (1)	-	1 (1)	同上
カンボジア	医療センター	4 (1)	27 (23)	4 (1)	11 (8)	6 (0)	-	-	-	52 (33)	完全終了
ビルマ	▲ラングーン総合病院	1 (1)	1 (0)	-	-	-	-	-	-	2 (1)	同上
"	ウィルス研究所	-	2 (2)	5 (4)	4 (4)	2 (1)	1 (1)	-	-	14 (12)	同上
"	歯科大学	-	-	-	-	-	-	-	3 (3)	3 (3)	協定による協力実施中
マレーシア	▲総合病院	-	2 (2)	-	-	-	-	-	-	2 (2)	完全終了
"	▲診療団	-	7 (7)	-	-	-	-	-	-	7 (7)	同上
シンガポール	▲総合病院	1 (0)	-	-	-	-	-	-	-	1 (0)	同上
インドネシア	インドネシア大学附属パーサハバダン病院 胸部外科部門	-	-	-	1 (1)	6 (6)	5 (3)	2 (2)	2 (2)	16 (14)	フォローアップ的協力実施中
"	インドネシア大学附属パーサハバダン病院 心臓外科部門	-	-	11 (11)	4 (4)	-	-	(★2) 2 (2)	-	(★2) 17 (17)	完全終了
"	西ジャワ中央総合病院	-	-	5 (5)	10 (7)	6 (3)	4 (1)	-	-	25 (16)	同上
"	バジャジャラン大学歯学部	1 (0)	1 (0)	3 (2)	1 (0)	2 (1)	1 (0)	-	-	9 (3)	同上
"	アンボン結核マラリア対策	-	-	-	-	4 (4)	2 (2)	-	-	6 (6)	フォローアップ的協力実施中
"	インドネシア大学附属ジャカルタ中央病院 臨床検査部門	-	-	-	-	-	-	-	3 (3)	3 (3)	協定による協力実施中
"	▲その他 (特別事項に関する件)	-	-	-	-	-	-	1 (1)	-	1 (1)	完全終了
インド	救難センター(JALMA)	-	1 (1)	-	-	-	-	2 (2)	5 (3)	8 (6)	協定による協力実施中
スリランカ	セイロン総合病院	-	-	-	4 (4)	-	(★1) 1 (1)	-	-	(★1) 5 (5)	完全終了
"	▲マラリア対策	-	-	-	2 (2)	-	-	-	-	2 (2)	同上
"	▲セイロン大学 医学部	-	-	-	-	-	2 (2)	-	-	2 (2)	同上

(単位：人)

国名	プロジェクト名	昭和41年度	昭和42年度	昭和43年度	昭和44年度	昭和45年度	昭和46年度	昭和47年度	昭和48年度	累計	協力状況
スリランカ	薬品検査試験所	-	-	-	3 (3)	-	7 (7)	3 (2)	3 (2)	16 (14)	フォローアップ的協力実施中
ネパール	▲薬用食物分類	-	-	1 (1)	1 (0)	1 (0)	-	-	-	3 (1)	完全終了
"	国立総合病院 (結核対策)	-	-	-	4 (4)	3 (0)	1 (1)	-	-	8 (5)	同上
アフガニスタン	国立WAK病院	-	3 (3)	11 (9)	8 (4)	9 (5)	(★1) 6 (2)	12 (8)	7 (0)	(★1) 56 (31)	協定による協力実施中
イラン	テヘラン大学医学部	-	1 (1)	5 (4)	5 (3)	-	-	7 (7)	3 (2)	21 (17)	フォローアップ的協力実施中
"	ポリオ対策	-	1 (1)	3 (3)	-	-	-	-	-	4 (4)	完全終了
"	▲その他 (麻薬取締)	-	-	1 (1)	-	-	-	-	-	1 (1)	完全終了
①	コロンボ計画 小計	44 (32)	109 (78)	143 (109)	166 (124)	★2 126 ◎4 (80)	★2 122 ◎8 (88)	★5 97 (70)	79 (50)	★12 886 ◎12 (631)	
ケニア	ナクール病院	4 (0)	6 (2)	7 (2)	9 (5)	8 (4)	10 (6)	15 (6)	14 (5)	73 (30)	フォローアップ的協力実施中
"	エンブ病院	-	3 (3)	4 (1)	7 (4)	5 (1)	4 (2)	5 (2)	2 (0)	30 (13)	完全終了
"	ケニヤッタ病院	-	-	-	-	4 (4)	7 (6)	11 (6)	10 (4)	32 (20)	協定による協力実施中
タンザニア	ダルエスサラーム大学 医学部	-	-	-	-	-	3 (3)	3 (2)	3 (2)	9 (7)	フォローアップ的協力実施中
エチオピア	帝国中央衛生研究所	-	1 (1)	5 (4)	9 (4)	★2 11 (6)	◎4 11 (6)	5 (2)	5 (0)	★2 47 ◎4 (23)	完全終了
"	天然痘対策	-	-	-	-	-	-	1 (1)	2 (1)	3 (2)	協定による協力実施中
ナイジェリア	眠り病対策	-	-	2 (2)	1 (0)	1 (1)	1 (0)	-	-	5 (3)	完全終了
"	イバダン大学医学部	-	-	-	1 (1)	1 (0)	1 (1)	1 (0)	-	4 (2)	完全終了
"	ナイジェリア大学医学部	-	-	-	-	-	-	-	2 (2)	2 (2)	協定による協力実施中
"	イフエ大学医学部	-	-	-	-	-	-	-	3 (3)	3 (3)	同上
"	▲その他 (ラゴス医科大学)	-	1 (1)	1 (0)	-	-	-	-	-	2 (1)	完全終了
ガーナ	ガーナ大学医学部	-	-	3 (3)	5 (5)	5 (1)	★1 8 (5)	7 (3)	10 (7)	★1 38 (24)	協定による協力実施中
②	中近東、アフリカ計画 小計	4 (0)	11 (7)	22 (12)	32 (19)	★2 35 (17)	★1 45 ◎4 (29)	48 (22)	51 (24)	★3 248 ◎4 (130)	
コスタリカ	コスタリカ大学医学部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	協定による協力実施中
ブラジル	ベルナンブコ大学 熱帯医学研究所	-	-	3 (3)	6 (3)	5 (3)	4 (1)	1 (1)	-	19 (11)	完全終了

(単位：人)

国名	プロジェクト名	昭和41年度	昭和42年度	昭和43年度	昭和44年度	昭和45年度	昭和46年度	昭和47年度	昭和48年度	累計	協力状況
パラグアイ	国立痲痘養所 (痲病対策)	-	-	-	-	1 (1)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	4 (1)	協定による協力実施中
ベルー	国立痲研究所	-	-	-	-	-	1 (1)	-	-	1 (1)	完全終了
"	▲寄生虫対策	-	-	-	-	-	-	★1 1 (1)	-	★1 1 (1)	"
アルゼンチン, チリ	▲寄生虫対策	-	-	-	-	-	-	1 (1)	-	1 (1)	"
アルゼンチン, コロンビア, チリ	▲早期癌診断チーム	-	-	-	-	-	-	★4 4 (4)	-	★4 4 (4)	"
③ 中南米計画	小計	0	0	3 (3)	6 (3)	6 (4)	6 (2)	★5 8 (7)	1 (0)	★5 30 (19)	
台湾	寄生虫対策	-	-	-	3 (3)	5 (2)	3 (1)	2 (1)	-	13 (7)	昭和47年度に日台国交 断絶により政府ベースの 協力を打ち切り以後民間ベ ースによる協力を切換え る。
"	台湾省立病院	-	-	-	-	-	2 (2)	-	-	2 (2)	
"	台湾大学	-	-	-	-	-	★1 4 (4)	2 (2)	-	★1 6 (6)	
"	台北市立病院 (結核対策)	-	-	-	-	-	1 (1)	-	-	1 (1)	
④ その他のアジア地域	小計	0	0	0	3 (3)	5 (2)	★1 10 (8)	4 (3)	0	★1 22 (16)	
① + ② + ③ + ④	総合計	48 (32)	120 (85)	168 (124)	207 (149)	★4 172 ◎4(103)	★7 183 ◎12(127)	★10 157 (102)	131 (74)	★21 1,186 ◎16(796)	累計 ㊸

3. 年度別、国別機材修理班（旧医療機材管理技術巡回指導班）派遣実績数一覧表

（単位：人）

巡回国名	昭和41年度	昭和42年度	昭和43年度	昭和44年度	昭和45年度	昭和46年度	昭和47年度	昭和48年度	累計	巡回目的
タイ他（橋センター中心）	-	-	-	-	●4	-	-	-	●4	各国に対して医療協力事業の協力を実施していく上に必要な機材をプロジェクト方式による協力の促進化の為に供与した各種の医療機材を保守・管理及び技術指導並びに故障・修繕を実施する為、現在協力中及び協力終了のプロジェクトを巡回して供与済機材のエバリエーションを図る。
タイ、インドネシア	-	-	-	-	-	●4	-	-	●4	
ラオス、南ヴェトナム	-	-	-	-	-	●4	-	-	●4	
ガーナ、エチオピア	-	-	-	-	-	●4	-	-	●4	
フィリピン、南ヴェトナム	-	-	-	-	-	-	4	-	4	
アフガニスタン、ケニア	-	-	-	-	-	-	4	-	4	
ブラジル	-	-	-	-	-	-	3	-	3	
タイ、ビルマ	-	-	-	-	-	-	4	-	4	
ガーナ他	-	-	-	-	-	-	3	-	3	
タイ、スリランカ	-	-	-	-	-	-	-	7	7	
ケニア、イラン、アフガニスタン、インド	-	-	-	-	-	-	-	4	4	
フィリピン、南ヴェトナム、インドネシア	-	-	-	-	-	-	-	5	5	
ガーナ、エチオピア	-	-	-	-	-	-	-	4	4	
総 合 計	0	0	0	0	●4	●12	18	20	●16 38	累計 ●

（注）

●印の昭和45年度及び昭和46年度の各機材修理班に関しては、当時、専門家派遣費にて派遣された為、累計④に算入し分類するものとする。

4. 年度別、国別、プロジェクト別、大学教授の公開手術等派遣費による派遣専門家実績数一覧表

(単位：人)

国名	プロジェクト名	昭和41年度	昭和42年度	昭和43年度	昭和44年度	昭和45年度	昭和46年度	昭和47年度	昭和48年度	累計	派遣目的等
韓国	寄生虫対策	-	-	-	-	-	-	●1	-	●1	協力実施中・協力終了並びに協力予定の医療協力事業に関する実情調査並びに派遣先各大学での講演の実施及び手術の公開等の実施による各種医療技術のデモンストレーションの実施(大学教授の公開手術等派遣費による派遣専門家に関しては国内協力機関の各大学医学部の助教授以上の高級医療技術者を人選して協力を実施)
"	検疫対策	-	-	-	-	-	-	●2	-	●2	
南ヴィエトナム	チョウライ病院	-	-	-	-	●1	●3	-	-	●4	
タイ	橋センター	-	-	-	-	●1	-	-	-	●1	
インドネシア	インドネシア大学附属パーサハバダン病院 胸部外科部門	-	-	-	-	-	-	-	1	1	
"	インドネシア大学附属パーサハバダン病院 心臓外科部門	-	-	-	-	-	-	●2	-	●2	
インド	救急センター(JALMA)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
スリランカ	セイロン総合病院	-	-	-	-	-	●1	-	-	●1	
アフガニスタン	国立WAK病院	-	-	-	-	-	●1	-	-	●1	
その他(2ヶ国以上)		-	-	-	-	-	-	-	1	1	
① アジア地域	小計	0	0	0	0	●2	●5	●5	2	●12 2	
エチオピア	帝国中央衛生研究所	-	-	-	-	●2	-	-	-	●2	
ガーナ	ガーナ大学 医学部	-	-	-	-	-	●1	-	1	●1 1	
リビア	リビア大学 医学部 他	-	-	-	-	-	-	-	2	2	
② 中近東、アフリカ地域	小計	0	0	0	0	●2	●1	-	3	●3 3	
ペルー	寄生虫対策	-	-	-	-	-	-	●1	-	●1	
グアテマラ	オンコセルカ症対策	-	-	-	-	-	-	-	1	1	
アルゼンチン、ペルー、ブラジル、チリ、コロンビア	早期橋診断協力	-	-	-	-	-	-	●4	-	●4	
パラグアイ、ウルグアイ、メキシコ	巡回チーム	-	-	-	-	-	-	-	3	3	
③ 中南米地域	小計	0	0	0	0	0	0	●5	4	●5 4	
台湾	台湾大学 学	-	-	-	-	-	●1	-	1	●1	
④ その他のアジア地域	小計	0	0	0	0	0	●1	0	1	●1	
①+②+③+④	総合計	0	0	0	0	●4	●7	●10	9	●21 9	累計 ①

(注) ●印の昭和45年度から昭和47年度迄に大学教授の公開手術等派遣費に派遣された専門家実績数は当時専門家派遣費にて派遣された為、累計①の●21名に関しては累計①に算入済、昭和48年度のみが(累計①の9名)派遣実績数である。

II 医療協力機材供与等プロジェクト別実績表
(主に協力実施中のプロジェクトを対象)

注(1)
▲印は単発医療協力事業
△印は昭和49年度以降開始する並びに開始予定の新規プロジェクト

注(2)
☆印：大学教授の公開手術等派遣費による派遣専門医数
◎印：機材修理班の派遣員数
(印、医療機材管理技術巡回指導班)

計画名	区 分	協 力 実 施 期 間	協力実施内容及び分野等	年度別機材供与実績並びに派遣専門家延人数実績内訳 単位：(人)千円										累 計	備 考
				昭和 41年度	昭和 42年度	昭和 43年度	昭和 44年度	昭和 45年度	昭和 46年度	昭和 47年度	昭和 48年度				
コ ロ ニ ア	時	カソリック医科大学産 業医学センター	年度 46-51	51年度にて 終了予定	産業災害及び労働衛生に関する 協力(各種職業病の究明及び減 少対策)	-	-	-	-	-	(4)	(2)	(10)	(16)	昭和48年度にてR/Dによる協力は終了予定であったが昭和48年 度の医療協力計画打合わせ実施調査団の派遣により日韓両国にて第二 回R/Dを取交し更に3ヶ年間協力期間を延長する。
		寄生虫撲滅対策	43-48	49-50	寄生虫対策に関する調査、研究、 指導及び予防対策の各各種検査、 診断等の実施	-	-	(-)	(3)	(6)	(6)	☆1(2)	(-)	☆1(17)	昭和48年度の医療協力計画打合わせ実施調査団の派遣により、今 迄の協力効果の測定を図ると共に、寄生虫撲滅対策に関しては、昭 和50年度迄並びに補対策については昭和49年度迄の各々2ヶ年 間をフォローアップ的協力期間として必要に応じて協力を実 施する旨確約をする。
		婦 科 策	43-47	48-49	延世大学婦科センターに於ける早 期検診及び治療専門医の訓 練並びに研究指導等の協力を実施	-	-	(-)	(5)	(2)	(2)	(11)	(-)	(20)	
	▲	血友病対策	47-48	完全終了	血友病止血グロブリン製造機材 の供与(機材供与及び据付専門 家の派遣のみ)	-	-	-	-	-	-	(-)	(2)	(2)	血友病対策の一環としてA型肝炎製造装置を韓国保健社会部と韓国の民 間会社(株)キョクニ社にて取決めた約定書に基づき血友病対策用のみに使 用することを前提に単発機材供与事業を実施する。
フ ィ リ ピ ン		コレラ(撲滅)対策	42-48	49-50	コレラの予防研究及び新治療技 術等の指導及び教育	(2)	(2)	(8)	(7)	(12)	(7)	(2)	(2)	(42)	現在は、専門家派遣事業を主体に協力調整を図りつつ協力を実施して いる。 昭和49年度に医療協力計画打合わせ実施調査団を派遣して両プロ ジェクトに関する今後の協力効果の測定並びにフォローアップ期間中の 協力方針等を決定し、今後の日本側の協力態度及び方針等を明確にさ せ、整理する予定である。
		ポリオ対策	42-48	49-50	ポリオワクチンの投与実施並び に調査及び研究等	-	(3)	(3)	(4)	(2)	(-)	(-)	(1)	(13)	
	△	家 族 計 画	49-53	53年度に て終了予定	人口抑制政策の面より機材供与 事業を主体に広報車等を利用し て家族計画のみの普及、宣伝等 の実施	-	-	-	-	-	-	-	-	(-)	昭和49年度の医療協力実施調査団の派遣によりプロジェクト方式に よる協力をR/Dに基づき実施する旨確約し、昭和49年度より機材 供与事業を主体に5ヶ年間協力を実施する予定
		住血吸虫症対策	47-49	50-51	住血吸虫症の予防対策のみの調 査、研究並びに指導等	-	-	-	-	-	-	(2)	(4)	(4)	昭和49年度にてR/Dに基づく協力は終了予定であり、上記コレラ 及びポリオ対策を含めた計画打合わせ実施調査団を派遣して今後の協 力効果の測定を実施すると共に今後の協力方針等の策定を図る予定
ベ ト ナ ム		サイゴン病院	41-50	50年度に て終了予定	外科部門の手術及び治療等の具 体的指導及び実施	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(3)	(5)	(5)	(23)	昭和48年度の医療協力実施調査団の派遣により今後の協力効果を測 定する一方、協力内容、協力分野、協力方針及び協力期間等を第一回 R/Dに取決め昭和50年度迄プロジェクト方式による協力を明確化 させると共に日本側の協力態度及び方針等を具体化させる。
		チコウライ病院	41-48	49	脳外科部門の診療活動の実施並 びに研究、指導等(含む一部病 棟建築の実施)	(3)	(6)	(11)	(27)	☆1(12)	☆3(15)	(9)	(3)	☆4(8)	昭和49年度をフォローアップ期間として本年度にて終了させると共 に以後新チコウライ病院に転移して必要があれば協力を実施する予定 である。
	△	新チコウライ病院	49-53	未 定	同病院業務の管理運営のみの集 中管理方式の導入並びに医療技 術のレベルアップのみの協力	-	-	-	-	-	-	-	-	(-)	外務省ベースにて不動産供与を実施し、以後JICAベースにて専門家 派遣事業を主体に同左協力実施内容にて昭和49年度に医療協力実 施調査団を派遣して具体的な協力内容、分野及び期間等をR/Dに取決 めプロジェクト方式により昭和49年度より協力を着手する予定
	▲	難民住宅附属診療所	46-48	完全終了	難民救済政策の面より難民収容 住宅の建造並びに機材供与事業 を実施(資金協力的援助)	-	-	-	-	-	(-)	(-)	(-)	(-)	難民診療所の建物建造(不動産供与)は外務省ベースにて実施し、診 療に必要な関連医療機材をOTCAベースにて供与し、併せてサイゴン 病院へ派遣した医師が診療等に当る。(尚、診療所を除くスペースに ついては全て難民の収容の為に使用する)
ラ オ ス		タゴン医療センター	43-49	50-51	巡回診療を主体にした臨床活動 の実施	-	-	(1)	(1)	(4)	(5)	(8)	(7)	(26)	昭和49年度に医療協力基礎調査団を派遣した際、本プロジェクトに 関する調査及び打合わせ等を併せて実施する方針である。
		ルアンプラバン病院	43-48	完全終了	脳外科部門の整備を図る為、検査、 診療及び指導等を実施	-	(-)	(3)	(1)	(1)	(3)	(1)	(1)	(16)	昭和48年度にて完全終了

注 南ヴェトナム：チコウライ病院の(☆)印の機材供与(昭和42年度及び昭和43年度等に実施)は同病院の脳外科診療棟及び
専門家宿舎の建築を一部実施したものであり、当時医療協力事業委託費の病院建築費より支出したものであり、機材供与費
とは別科目である。

注(1)

▲印は半費医療協力事業

△印は昭和49年度以降開始する並びに開始予定の新規プロジェクト

注(2)

☆印：大学教授の公開手術等派遣費による派遣専門家教

◎印：機材修理班の派遣員数

(注：医療機材管理技術巡回指導班)

計画名	区分		協力実施期間		協力実施内容及び分野等	年度別機材供与実績並びに派遣専門家人数実績内訳 単位：(人)千円								累計	備考
	国名	プロジェクト名	R/Dに基づく協力実施期間	フォローアップ的協力実施期間		昭和41年度	昭和42年度	昭和43年度	昭和44年度	昭和45年度	昭和46年度	昭和47年度	昭和48年度		
コ ロ ニ ヤ	ラオス	ダゴン医療センター	43-49	50-51	巡回診療を主体とした臨床活動の実施	-	-	(1) 6,463	(1) 18,285	(4) 6,739	(5) 13,568	(8) 13,837	(7) 4,155	(26) 63,047	昭和49年度に医療協力基礎調査団を派遣した際、本プロジェクトに関する調査及び打合わせ等を併せて実施する方針である。
	ス	ルアンプラバン病院	43-48	完全終了	歯科部門の整備を図る為、検査、診療及び指導等を実施	-	(-) 9,566	(3) 0	(4) 3,411	(4) 4,065	(3) 126	(1) 2,069	(1) 124	(16) 19,361	昭和48年度にて完全終了
	タ	橋センター	42-49	50-51	日本の国立癌センターのモデル版の為に実施協力(早期発見診断及び治療)	-	(-) 35,576	(25) 66,998	(26) 58,577	☆1 ◎1 (28) 27,751	◎1 (27) 92,005	(10) 34,112	(14) 29,872	☆1 ◎8 (130) 345,091	本年度にて協力終了予定であったがタイ国による病院完成の遅延のため昭和48年度の医療協力計画打合わせ実施調査団(年次協議チーム)の派遣によりタイ政府と合議の結果、協力期間を更に2ヶ年延長して昭和51年度迄協力を実施する方針である。
	ウ	ウイルスセンター	36-47	48-49	各種ウイルス性疫病の解明の為に研究並びに予防の為に対策の確立に対する協力を実施	(9) 19,646	(12) 4,691	(9) 4,827	(8) 6,663	(5) 3,072	(5) 9,385	(4) 4,525	(2) 1,597	(51) 54,106	昭和49年度迄フォローアップ的協力期間として主に専門家派遣事業の協力にて本プロジェクトを一層効率化させると共に完全終了させる方針である。
	ラマチボディ医科大学眼科部門	43-47	48-49	ラマチボディ医科大学の学生に対する教育並びに診療及び研究指導等の実施	-	-	(1) 9,362	(4) 7,525	(4) 23,024	(2) 1,6735	(1) 0	(-) 845	(-) 57,191	(12) 57,191	両プロジェクトとも昭和49年度迄フォローアップ的協力を実施して完全終了させる予定。
	ラマチボディ医科大学実験病理部門	44-47	48-49	ラマチボディ医科大学の学生に対する研究指導並びに講義による教授	-	-	(1)	(1)	(3)	(6)	(5)	(-)	(-)	(16)	
	薬品研究所	42-47	48-49	生薬の研究開発並びに科学的研究体制の整備等	(1) (0)	(2) 8,483	(1) 10,263	(2) 6,324	(3) 5,020	(2) 1,194	(3) 3,397	(2) (0)	(2) (0)	(16) 34,681	昭和49年度迄フォローアップ的協力を実施して完全終了させる予定
	イ	家族計画	49-53	53年度にて終了予定	人口抑制政策の面より器具等の供与にて使用普及を図ると共に広報車等を利用しての家族計画に関する普及、宣伝並びに教育、講演等の実施	-	-	-	-	-	-	-	-	(0) (-)	昭和48年度の医療協力基礎調査団の結果に基づき本年7月に同実施調査団を派遣して協力分野、協力内容及び協力期間等を具体的にR/Dにて設定し、昭和49年度より機材供与事業から着手する予定。
	△	メディカルセンター(仮)	49年度より着手予定		未定	-	-	-	-	-	-	-	-	(0) (-)	昭和49年度に医療協力基礎調査団を派遣して要請案件も含めて新規プロジェクトを提案する目的にて調査、打合わせを実施して日本側の協力の可能性の可否を打診する予定。
	イ ン ド ネ シア	インドネシア大学附属ジャカルタ中央病院臨床検査部門	47-49	50年度にて終了予定	臨床検査部門の整備の為、プロジェクト方式による協力にて、検査、治療及び研究指導を実施	-	-	-	-	-	-	(-) 16,727	(3) 7,882	(3) 24,609	本年R/Dによる協力を終了させ以後フォローアップ的協力を続行させる方針である。
家族計画		44-48	第2次協力49-53予定	人口抑制政策の面より機材供与事業を主体に広報車等を利用して家族計画の為に宣伝、普及を実施	-	-	-	(-) 16,133	(-) 13,095	(-) 11,824	(-) 16,681	(-) 7,635	(-) 65,371	昭和44年度の医療協力実施調査団の派遣により具体的な協力方式をR/Dに取決め昭和44年度より機材供与事業を主体に協力を実施し昭和48年度にて終了させる予定であったがインドネシア政府の要望に応じて更に5ヶ年協力を延長して第2次協力を引き継ぎ昭和49年度より開始する予定である。	
アンボン結核、マラリア対策		43-48	完全終了	●医療品等の供与を実施(マラリア対策) ●検診車等を利用しての各地の巡回診療及び調査の実施(結核対策)	-	-	(-) 4,125	(-) 22,200	(4) 2,529	(2) 11,952	(-) 2,055	(-) 26,480	(3) 69,641	本件プロジェクトは日六、インドネシア間の漁業協定の見返りとして協力を開始したものであり、昭和48年度にて完全終了	
インドネシア大学附属パッサパダン病院胸部外科部門		44-46	47-48完全終了	胸部外科部門に対する治療及び手術等の実施	-	-	-	(1) 62,78	(6) 4,352	(5) 20,695	(2) 0	(2) 0	(2) 0	(16) 31,325	昭和48年度にて完全終了
△		ワクチン製造検査(仮)	49年度より着手予定		未定	-	-	-	-	-	-	-	-	(0) (-)	インドネシア政府からの検査、検定及び管理技術等の指導等の要請案件も含めて本年度に医療協力基礎調査団を派遣して新規プロジェクトを提案する目的にて調査、打合わせを実施する予定。

注(1)

▲印は単発医療協力事業

△印は昭和49年度以降開始する並びに開始予定の新規プロジェクト

注(2)

☆印：大学教授の公開手術等派遣費による派遣専門家数

◎印：機材修理班の派遣員数

(旧、医療機材管理技術巡回指導班)

計画名	区分	協力実施期間		協力実施内容及び分野等	年度別機材供与実績並びに派遣専門家延人数実績内訳 単位：(人)千円								累計	備考	
		R/Dに基づく協力実施期間	フォローアップ的協力実施期間		昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和			
					41年度	42年度	43年度	44年度	45年度	46年度	47年度	48年度			
コ	ビルマ	(ビルマ) 歯科大学	47-49	50-51	歯科衛生事情の改善及びマンパワーの養成等への協力	-	-	-	-	-	-	(-)	(3)	(3)	本年にてR/Dによる協力を終了させ以後フォローアップ的協力を続行させる方針である。
	マ	ウイルス研究所	42-46	47-48 完全終了	研究所の設立、歯科治療施設の整備及びトラコローマ治療、検査等の実施	-	(2)	(5)	(4)	(2)	(1)	(-)	(-)	(14)	昭和48年度にて完全終了
ロ	ネパール	地域公衆衛生対策	48-52	未定	モデル的ヘルスポストの整備、運営の実施による公衆衛生のレベルアップの為の協力	-	-	-	-	-	-	-	-	(-)	昭和48年度の医療協力実施調査団の派遣により具体的に協力方式をR/Dに取決めこれに基づき昭和49年度より本格的にプロジェクト方式による協力を開始する方針である。
	インド	救急センター	47-49	50-51	網治療、社会復帰、教育及び研究等の実施	(-)	(1)	(-)	(-)	(-)	(-)	(2)	(5)	(8)	本年にて協定による協力は終了予定になっているが次年度に調査団を派遣して今後の協力方針等を明確化させる予定である。
ン	バングラ	△家族計画	50年度より着手予定		未定	-	-	-	-	-	-	-	-	(-)	昭和49年度に医療協力基礎調査団を派遣して、人口抑制政策の面より協力することを前提に基礎的な調査、打合わせを実施する予定。
	スリランカ	薬品検査試験所 (D.Q.C.L)	44-46	47-49	化学分析、薬理及び微生物の各部門に対してプロジェクト方式により、研究指導並びに検査等を実施	-	-	-	(3)	(-)	(7)	(3)	(3)	(16)	昭和49年度にてフォローアップ的協力も終了させ完全終了させる方針である。
ホ	アフガニスタン	国立WAK病院 整形外科部門	42-49	50-51	整形外科部門に対する治療、指導並びに手術等を実施	-	(3)	(11)	(8)	(9)	(6)	(12)	(7)	☆(56)	本年度にてR/Dに基づく協力を終了させ以後必要に応じてフォローアップ的協力を延長させていく方針である。
		△結核対策	49年度より着手予定		未定	-	-	-	-	-	-	-	-	(-)	昭和48年度の医療協力基礎調査団の調査結果に基づき昭和49年度に医療協力実施調査団を派遣して、具体的に協力方式等をR/Dに取決め昭和49年度より協力を開始する方針である。但し、マラリア対策に関しては機材供与(医薬品の供与)事業を主体に実施する方針である。
		△マラリア対策	49年度より着手予定		未定	-	-	-	-	-	-	-	-	(-)	
イラン	テヘラン大学医学部	45-48	49-50	紫青色素及び核医学の両部門に対する研究指導を実施	-	(1)	(5)	(5)	(-)	(-)	(7)	(3)	(2)	昭和50年度迄フォローアップ的協力を実施し本プロジェクトに対する協力を完全終了させる方針である。	
中近東	ケニア	ケニヤッタ病院 ICU部門	45-49	50-51	ICU(患者監視装置)部門の創設	-	-	-	-	(4)	(7)	(11)	(10)	(32)	本年度にてR/Dに基づく協力は終了故、医療協力計画打合わせ調査団を派遣して今後の協力方針等の策定の為、調査、打合わせを実施して明確にさせる方針である。
	ニ	エンブ病院	42-48	完全終了	プロジェクト方式による内科、外科及び産婦人科等一般診療及び検査等を実施する。	-	(3)	(4)	(7)	(5)	(4)	(5)	(2)	(30)	昭和48年度にて完全終了
	ア	ナクール病院	42-49	50-51	検査室の拡充整備並びに診療教育及び研究指導等を実施	(4)	(6)	(7)	(9)	(8)	(10)	(15)	(14)	(73)	本年度にてR/Dに基づく協力を終了させ以後フォローアップ的協力を実施する方針である。
	リカ	タルエスサラーム大学 医学部	45-47	48-49	電顕を利用した解剖学及び電顕学の両部門に対して協力を実施	-	-	-	-	-	(3)	(3)	(3)	(9)	本年度にてフォローアップ的協力を終了させ完全終了の予定
	△結核対策	49年度より着手予定		未定	-	-	-	-	-	-	-	-	(-)	昭和49年度に医療協力実施調査団(前年度派遣の基礎調査団の調査結果に基づき)により本プロジェクトに対する協力方式を具体的にR/Dに取決め、本年度よりプロジェクト方式による協力を着手する予定	

注(1)

▲印は単発医療協力事業

△印は昭和49年度以降開始する並びに開始予定の新規プロジェクト

注(2)

☆印：大学教授の公開手術等派遣費による派遣専門家数

◎印：機材修理班の派遣員数

(旧、医療機材管理技術巡回指導班)

計画名	区分		協力実施期間		協力実施内容及び分野等	年度別機材供与実績並びに派遣専門家延人数実績内訳 単位：(人)千円								累計	備考
	国名	プロジェクト名	R/Dに基づく協力実施期間	フォローアップ的協力実施期間		昭和41年度	昭和42年度	昭和43年度	昭和44年度	昭和45年度	昭和46年度	昭和47年度	昭和48年度		
中近東アフリカ	エチオピア	帝国中央衛生研究所	42-46	47-49 完全終了予定	寄生虫学及び医動物学両部門の創設のための協力	-	(1) 5,708	(5) 8,838	(9) 12,167	☆2 (11) (0)	◎4 (11) (0)	(5) (0)	(5) (0)	☆2 ◎4 (47) 26,713	昭和49年度にて完全終了予定
		天然痘対策	47-48	49	種痘の実施、追跡調査及び野外調査等の実施	-	-	-	-	-	-	(1) (0)	(2) (0)	(3) (0)	本年度のみフォローアップ的協力期間とし、専門家派遣事業を中心に推進させ本年をもって本プロジェクトに対する協力を完全終了させる方針である。
	ナイジェリア	イフェ大学医学部	47-51	未定	生理学、寄生虫学、公衆衛生学の3部門に対する協力を実施	-	-	-	-	-	-	-	(3)	(3)	両プロジェクトへの協力はR/Dによる協力を実施中であり、本年度の医療協力計画打合わせ実施調査団の派遣により両プロジェクトに対する今後の協力効果の測定を図り、今後の協力方針の策定を実施すると共に協力実施上の問題点の吸収、整理並びに業務上の種々の調整を図り、併せてナイジェリア政府からの新規要望事項等の検討を実施する方針である。
		ナイジェリア大学医学部	47-51	未定	寄生虫学及び解剖学の両部門に対する協力を実施	-	-	-	-	-	-	-	(2)	(2)	
ガーナ	ガーナ大学医学部	43-50	未定	第1次協力はウイルス学及び電顕学、現在は第2次協力として眼科学及び生化学の両部門に対して協力を実施中	-	-	(3) 2,650	(5) 49,975	(5) 8,075	(8) 14,002	(7) 23,933	(10) 32,267	☆1 (38) 130,902	現在は第2次プロジェクト事業の協力を推進中であり眼科学及び生化学の両部門に対して昭和50年度迄プロジェクト方式による協力を実施する方針である。	
中南米	ブラジル	カソリック大学成人病研究所	48-50	未定	循環器、消化器、及び脳動脈の3部門に対して協力を実施	-	-	-	-	-	-	(-) (0)	(-) (0)	昭和48年度の医療協力実施調査団の派遣により具体的に協力方式等をR/Dに取決め、本年度より本格的にプロジェクト方式に基づく協力を推進させていく方針である。	
		ベルナンブコ大学熱帯医学研究所	42-46	47-48 完全終了	同研究所の寄生虫学部門の整備拡充のための協力を実施	-	8,404	(3) 8,419	(6) 5,773	(5) 2,006	(4) (0)	(1) (0)	(-) (0)	(19) 24,602	昭和48年度にて完全終了
	パプアニューギニア	痲病対策	45-50	未定	専門家派遣事業を主体にした痲治療及び研究指導等を実施	-	-	-	-	-	(1) (0)	(1) 4,363	(1) 293	(3) 4,656	昭和50年度迄R/Dに基づく協力を実施させる方針であり、専門家事業を主体に機材供与事業並びに研修員受入れ事業をコンバインして本プロジェクトの効率化を図っていく方針である。
コスタリカ	コスタリカ大学医学部	48-50	50-51	電顕を利用しての同大学医学部へ協力(機材供与事業を主体に実施)	-	-	-	-	-	-	-	(-) 27,726	(-) 27,726	昭和48年度の医療協力実施調査団の派遣により具体的な協力方式等をR/Dに取決め、機材供与事業を主体に3年間R/Dによる協力を推進させる方針である。	

Ⅲ 医療協力プロジェクト協力実施経緯等概説

☆昭和49年7月31日現在、プロジェクト方式による医療協力事業に対する協力実施継続中（含むR/Dによる協力及びフォローアップ的協力実施中のプロジェクト）並びに協力実施予定のプロジェクトに関する線表等による協力実施経緯

計画	国名	プロジェクト名	昭和40年度	昭和41年度	昭和42年度	昭和43年度	昭和44年度	昭和45年度	昭和46年度	昭和47年度	昭和48年度	昭和49年度	昭和50年度	実績関係 (自昭和41年度至48年度)		国内協力機関	
														派遣人員累計	機材供与実績累計		
コ	韓国	カンリック医科大学 産業医学センター							(第一回R/D) 実 施	▲	(第二回R/D) 計画打合せ	▲	実 施		16 (人) (16)	152,943 (千円)	(財) 労働科学研究所
	"	寄生虫(撲滅)対策				(第一回R/D) 実 施			(第二回R/D) 実 施	▲	▲	▲	▲	▲	☆1 17 (17)	130,017	(財) 日本寄生虫 予防会
	"	癌 対 策				(第一回R/D) 実 施			(第二回R/D) 実 施	▲	▲	▲	▲	▲	20 (20)	145,347	(財) 癌 研 究 会
ロ	フィリピン	コレラ対策			(第一回R/D) 実 施		(第二回R/D) 計画打合せ		▲	▲	(第三回R/D) ▲	▲	▲	▲	42 (31)	68,170	厚生省 国立予防衛生 研究所
	"	ポリオ対策			(第一回R/D) 実 施		(第二回R/D) 計画打合せ		▲	▲	(第三回R/D) ▲	▲	▲	▲	13 (10)	169,160	厚生省 国立予防衛生 研究所
	"	住血吸虫症対策								(第一回R/D) 実 施	▲	▲	▲	▲	6 (6)	14,409	厚 生 省
	"	家 族 計 画								基 × 礎		(第一回R/D) ▲	▲	▲	-	-	(財) 家族計画 財団他
ポ	南グイエトナム	サイゴン病院					◎ 視察団				(第一回R/D) ▲	▲	▲	▲	23 (16)	122,348	特になし
	"	チョウライ病院	◎ 視察団	▲ 計画打合せ	● 日本とグイエトナム 医療協力に関する 交換公文	▲ 計画打合せ	◎ 視察団				▲	▲	▲	▲	☆4 86 ◎4 (64)	224,350	日 本 大 学
	"	新チョウライ病院 ⊗									基 × 礎		(RD取極予定) ▲	▲	-	-	日 本 大 学

ト)

(備考覧) 注(1)

———— R/Dによる協力期間
 ----- フォローアップ的協力期間

注(2)

×印: 医療協力基礎調査団
 △印: 医療協力実施調査団
 ▲印: 医療協力計画打合せ実施調査団
 ◎印: その他

注(3)

☆印: 大学教授の公開手術等派遣費により派遣された専門家
 ◎印: 機材修理班
 (旧医療機材管理技術巡回指導班)

国内協力機関	協 力 事 業 内 容 等	将 来 協 力 計 画 等 (昭和49年度以降)
(財) 労働科学研究所 (財) 日本寄生虫予防会 (財) 癌研究会	<p>カソリック医科大学産業医学センターを協力機関と設定し、韓国に於ける産業災害及び労働衛生に関する対策の協力の為に各種職業病に関する調査、研究、教育並びに治療、診断の指導を機材供与事業を主体にして実施中である。</p> <p>社団法人韓国寄生虫撲滅協会を協力機関として韓国に於ける寄生虫対策に関する調査、研究指導及び予防対策の為に各種検査診断等の協力を実施する為に同協会の各支局を中心に供与機材の検診車等を利用して多角的に撲滅の為に活動及び協力を実施中である。</p> <p>韓国延世大学並びに附属病院を協力機関と定め延世大学校医科大学附属セブランス病院癌センターに於ける早期癌診断及び治療癌専門医の訓練並びに研究指導等の協力を実施する為、各種癌病を減少せしめる為に放射線治療機材等を供与して協力を実施中である。</p>	<p>昭和49年8月に医療協力計画打合せ実施調査団を派遣して、本プロジェクトに対するエバリエーションを実施し今後の協力計画の方針等の策定を図り調整をする方針である。</p> <p>同上の調査団により本プロジェクトのエバリエーションを実施 フォローアップ的協力をする旨確約(据付専門家1名を派遣予定のみ)</p> <p style="text-align: center;">同 上</p>
厚生省 国立予防衛生研究所 厚生省 (財) 家族計画財団他	<p>昭和39年度よりコロンボ計画に基づく専門家派遣によって協力が開始され、昭和42年度の医療協力実施調査団にてプロジェクト方式による具体的な協力を実施しコレラの予防研究及び新しい治療技術等の指導の為に専門家派遣を中心に協力を実施又必要な医療機材等を供与し協力中である。</p> <p>昭和42年5月の医療協力実施調査団の派遣によりプロジェクト方式による協力を開始、比国内のポリオ根絶対策の為に専門家派遣と医療機材(生ワクチン)供与をかみ合わせ、投与地区を選定し、供与したポリオワクチンを投与実施亦併せてポリオウイルス学的検査等の指導並びに協力効果の測定等をしつつ実施中</p> <p>昭和47年8月に住血吸虫症対策の比国側の協力要請に応じ医療協力実施調査団を派遣して、具体的に協力分野、協力期間及び協力内容等を取決め住血吸虫症の予防対策の為に調査、研究指導を実施する一方、流行地域に対して公衆衛生活動を重点化させつつ、供与薬品による寄生虫の駆除等を実施中</p> <p>比国側の要望に対して昭和47年度に医療協力基礎調査団を派遣して基礎的な調査を実施し昭和49年8月の医療協力実施調査団を派遣して具体的にプロジェクト方式による協力を実施する旨取決め、検診車等を利用して家族計画の普及宣伝をすると共に教育、講演を実施する予定(併せて器具等の供与をして使用の普及を図る予定)</p>	<p>昭和49年度に医療協力計画打合せ調査団を派遣して一括して3プロジェクトに関する協力内容及び協力方針等の策定する一方、今迄の協力効果の測定等を実施して各プロジェクトの調選を図る予定である。</p> <p>併せて業務上の問題点並びに比国側の要望事項を処理及び検討する予定。</p> <p>昭和49年8月に医療協力実施調査団を派遣して協力分野、協力期間及び協力内容等を具体的にR/Dで取決めプロジェクト方式による協力を実施する旨確約する。</p>
特になし 日 本 大 学 日 本 大 学	<p>昭和40年度に単発の医療協力専門家を派遣したことにより本病院への協力は開始しており、救急外科病院としての役割を果たすべく外科部門を中心に各種部門も併せて協力を実施し手術、治療等を具体的に指導を実施しつつ昭和48年度の医療協力実施調査団の派遣によりR/Dにて協力方式を具体化させ協力を実施中</p> <p>昭和42年6月の「両国の医療協力に関する交換公文」を土台に本病院の脳外科病棟の建築、同部門の診療活動の実施及び研究指導等の実施の為に、プロジェクト方式による協力を実施中である。</p> <p>昭和48年度に医療協力基礎調査団を派遣して基本的に協力内容等の打合せを実施し、外務省ベースにより無償協力した新チョウライ病院の全面改築後の同病院業務の管理、運営の為に集中管理方式の導入並びに医療技術のレベルアップの為にプロジェクト方式による協力を実施する予定</p>	<p>48年度から一般外科に臨床検査の整備拡充を加え、協力を実施中であるが50年度を以って終了予定</p> <p>昭和49年度をフォローアップ的協力期間として本プロジェクトに対する協力は完全終了させる予定である。</p> <p>昭和49年11月頃医療協力実施調査団を派遣して本プロジェクトに対する協力実施に必要な具体的事項を調査、打合せの結果R/Dを取交わし協力を開始する予定</p>

計画	国名	プロジェクト名	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	実績関係 (自昭和41年度至48年度)		国内協力機関	
			40年度	41年度	42年度	43年度	44年度	45年度	46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	派遣員数累計	機材供与総額累計		
コ ロ ン ボ	ラオス	タゴン医療センター (旧タゴン診療所)							(第一回R/D) 実 施					(人) 26 (10)	(千円) 63,047	(財)海外キリスト医療協力会	
	タイ	癌センター			(第一回R/D) 実 施		(第二回R/D) 実 施		(第三回R/D) 実 施	(第四回R/D) 計画打合せ	(第五回R/D) 計画打合せ			130 (109)	345,091	国立癌センター	
	"	ウィルスセンター				(第一回R/D) 実 施	(第二回R/D) 実 施		(第三回R/D) 計画打合せ	(第四回R/D) 計画打合せ	巡回指導			54 (33)	54,406	大阪大学	
	"	家族計画⊗									基 礎	(第一回R/D) 実 施		0	0	(財)家族計画財団	
	"	(案)メディカル センター⊗											基 礎(予定)	-	-	未 定	
	"	ラマチボデイ医科大学 眼科部門						(第一回R/D) 実 施						12 (5)	57,491	順天堂大学	
	"	ラマチボデイ医科大学 実験病理部門						(第一回R/D) 実 施									
	インドネシア	インドネシア大学附属 ジャカルタ中央病院 臨床検査部門							基 礎	(第一回R/D) 実 施					3 (3)	24,609	神戸大学
	"	(案)ワクチン 製造検査⊗											基 礎(予定)	実 施(予定)	-	-	未 定
	"	アンボン結核 マラリア対策				(第一回R/D) 実 施		(第二回R/D) 実 施		計画打合せ					6 (6)	69,641	厚生省
"	家族計画					(第一回R/D) 実 加						計画打合せ		0	65,371	(財)家族計画財団	

注(4)
昭和49年8月1日時点にて国別、プロジェクト別に分類する。
但し、昭和48年度にて終了したプロジェクトは含めず。

国内協力機関	協 力 事 業 内 容 等	将 来 協 力 計 画 等 (昭和49年度以降)
1) (財)海外キリスト医療協力会	昭和43年度に農場の関連施設の同診療所の拡充強化の為にラオス政府の要請に応じコロポ計画に基づく専門家を派遣したことにより本プロジェクトに対する協力を開始、巡回診療を主体に臨床活動を展開させ、昭和46年度にR/Dを取交わし、具体的に協力方式を設定し、現在協力実施中	昭和49年度に医療協力計画打合せ調査団を派遣して本プロジェクトに対する協力効果の測定及び協力方針等の策定を実施する予定。49年度を以って終了予定
国立癌センター 大阪大学 (財)家族計画財団 未 定 順天堂大学	<p>昭和42年度の医療協力実施調査団の派遣により、具体的な協力方式をR/Dに基づき協力を開始、協力内容として早期癌発見並びに検査治療及び治療技術のレベルアップ等の協力を推進させる為、日本の国立癌センターのモデル版としての役割を果たすべく3本柱による協力を実施中</p> <p>日、タイ、センター協定に基づきプロジェクト方式により各種ウイルス性疾病の解明の為に研究並びに予防の為に対策の確立等を実施する為に昭和36年度より協力を開始、昭和43年度以降過去4回調査団を派遣して協力方式を明確化すると共に調整しつつ協力を実施中</p> <p>昭和48年度の医療協力基礎調査団の調査結果に基づき昭和49年8月の医療協力実施調査団の派遣により、具体的に協力分野、協力内容、協力期間等をR/Dにて取決め、プロジェクト方式による協力を実施する予定</p> <p>昭和49年度に医療協力基礎調査団を派遣して新規プロジェクトファイナング的調査を実施しタイ政府の新規要請案件を打診すると共にメディカルセンター(案)も要請案件の1つとして討議、検討して協力の可能性を調査打合わせを実施する予定</p> <p>昭和43年度にラマチボディ医科大学に病理及び眼科の2部門が開設され、日本側は2プロジェクトとしてタイ政府の要望に応じると共に昭和45年度に医療協力実施調査団を派遣して各々の協力方式をR/Dにて具体的に取決め、両部門に対する(特に学生)、研究、教育等を専門家派遣並びに機材供与をからめて協力を実施する。</p>	<p>昭和49年度に医療協力計画打合せ実施調査団を派遣して(年次協議)協力効果の測定及び協力方針等を策定し併せて本プロジェクトに関する問題点の整理を実施する予定。</p> <p>昭和49年度迄フォローアップ的協力を実施して完全終了させる予定</p> <p>昭和49年度より5年間協力を開始する予定</p> <p>昭和49年度医療協力基礎調査団を派遣して、協力の可能性の有無を決定する予定である。</p> <p>昭和49年度迄フォローアップ的協力を実施して完全終了させる予定 眼科部門一短期専門家1名派遣する予定、又機材供与事業(繰越分)を1部実施する予定</p>
神戸大学 未 定 厚生省 (財)家族計画財団	<p>昭和46年度に医療協力実施調査団の派遣により具体的に協力分野、協力内容及び協力期間等をR/Dにて取決め、同病院の臨床検査室を整備する為①専門家派遣、②機材供与、③研修員の受入の3本柱にて検査、治療並びに研究指導を実施中。</p> <p>ワクチンの検定、検査及び管理技術の指導等のインドネシア政府の要請に対して昭和49年度に医療協力基礎調査団を派遣して他の要請案件も併せて基本的な調査及び打合わせを実施して日本側の協力の可能性の有無を決定する予定。</p> <p>昭和43年度の医療協力実施調査団の派遣により具体的協力方式を設定してワクチン等の医薬品を供与しBCG接種等による予防及び調査を実施(マラリア対策)又各地を巡回診療して(結核対策)プロジェクト方式による協力を実施、現在は協定期間による協力を終え、フォローアップ的協力を実施中</p> <p>昭和43年度に医療協力実施調査団を派遣して人口抑制政策の為に、具体的な協力方法を取決め、器具の供与により使用の普及化を徹底させ、又、広報車の供与により宣伝普及を実施又関係者の教育、育成の面より日本国内にてインドネシア研修員に対して講演等を実施し、本プロジェクトに対して協力を実施する。</p>	<p>50年度を以って協力終了予定 (継続長期専門家2名を各々更に1ケ年任期延長を決定)</p> <p>プロジェクトファイナング的医療協力基礎調査団を本年度派遣して調査打合せの結果、協力の可否を決定する予定。</p> <p>昭和49年度迄フォローアップ的協力を実施して完全終了させる予定</p> <p>48年度を以って当初予定の5ケ年間の協力終了予定であったが、イ政府より5ケ年間の延長協力要請があり、53年度迄協力を延長する予定。</p>

計画	国名	プロジェクト名	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	実績関係 (自昭和41年度至48年度)		国内協力機関
			40年度	41年度	42年度	43年度	44年度	45年度	46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	派遣実績累計	機材供与実績累計		
	ビルマ	歯科大学													(人) 3 (3)	(千円) 33502	東京医科歯科大学
	ネパール	地域公衆衛生対策													0	-	久留米大学
	インド	救療センター													8 (6)	44,340	大阪大学微生物病研究所 京大
	バングラ ディシュ	家族計画⊗													-	-	未定
	スリランカ	薬品検査試験所													16 (14)	49,893	国立衛生試験所
	アフガニ スタン	国立WAK病院													56 (31)	46,905	大阪大学
	"	結核対策⊗													-	-	(財)結核予防会
	"	マラリア対策⊗													-	-	(財)結核予防会
	イラン	テヘラン大学医学部													21 (17)	79,467	岐阜大学
	ケニア	ナクール病院													73 (30)	72,050	長崎大学
	"	ケニヤツタ (ICU)													32 (20)	73,197	大阪大学

国内協力機関	協 力 事 業 内 容 等	将 来 協 力 計 画 等 (昭 和 4 9 年 度 以 降)
東京医科歯科大学	昭和47年度の医療協力基礎並びに実施調査団の派遣によりR/Dに基づき具体的にプロジェクト方式による協力に着手、ビルマ歯科大学及び同附属病院歯科看護養成学校を協力対象機関と設定し歯科衛生事情の改善並びにマンパワーの養成の為に教育協力の為に3本柱にて協力を実施中	昭和49年度は長期専門家3名及び短期専門家2名を派遣して本プロジェクトに対する協力を更に推進させる予定
久留米大学	昭和48年度の医療協力実施調査団を派遣して具体的な協力方式を設定し5ヶ年計画でネパール地域の公衆衛生のレベルアップを図る為に昭和48年度よりプロジェクト方式にて協力を開始、特に地区病院の検査部門の整備の為に検査用機材供与、専門家派遣業務より着手	昭和49年度より本格的に3本柱による協力を展開させモデル的ヘルスポストの整備、運営の促進を図る予定
大阪大学微生物病研究所 京大	(財)アジア救済協会が昭和38年度よりセンター協定に基づき民間ベースにて協力を実施していたのを昭和46年度に医療協力実施調査団を派遣してR/Dに基づきプロジェクト方式による政府ベースの協力に切り換え、癩治療、社会復帰、教育及び研究の為に同センターに対して協力を実施中	本年度長期専門家4名及び短期専門家3名を派遣して癩の免疫学的研究等を日印共同にて協力を続行させる予定
未 定	昭和49年度に医療協力基礎調査団を派遣してバングラディッシュ政府の要望等を基本的に調査、打合せて実施して基本的な協力内容及び協力方針等を策定する予定	昭和50年度に医療協力実施調査団を派遣して具体的な協力方式等をR/Dに基づき決定し協力を開始する予定
国立衛生試験所	昭和43年度の医療協力実施調査団の派遣により同センターに関する化学分析、薬理及び微生物の各3部門の総合的協力を実施する為R/Dを取交わし、昭和44年度より具体的にプロジェクト方式による協力に着手し、現在は協定による協力は終了しフォローアップ的協力を継続中	昭和49年度長期専門家2名を派遣して本プロジェクトに対するフォローアップ的協力を打切ると共に完全終了させる予定である。
大阪大学 (財)結核予防会 (財)結核予防会	昭和42年度よりアフガニスタン政府の要請に基づき整形外科部門に対して協力を開始し、昭和46年度に医療協力実施調査団を派遣してR/Dにて協力方式等を明確化させると共に国立WAK整形外科部門の治療及び指導を昭和49年度迄協力する予定 昭和48年度の医療協力基礎調査団の派遣によりアフガニスタン政府の新規要請案件(10件)の中同左2プロジェクトに関して基本的に協力することとし、昭和49年度に医療協力実施調査団を派遣して具体的にR/Dを取交わして協力分野、協力内容及び協力期間を設定すべく詳細な調査打合せを実施する予定 尚、マラリア対策に関しては機材供与事業を主体に専門家派遣事業をコンバインさせて協力を実施する方針である。	昭和49年度にて協定に基づく協力は終了させ以後フォローアップ的協力を実施する予定 昭和49年度に医療協力実施調査団を派遣した後プロジェクト方式による協力を着手する予定である。
岐阜大学	昭和45年度の医療協力実施調査団の派遣によりテヘラン大学医学部の異常色素及び核医学両部門に対してR/Dに基づき調査、研究の為に協力を実施し併せてレントゲンセンターの整備、拡充の為に協力も実施し、現在は当初の目的を達成させた為協定に基づく協力は終了させフォローアップ的協力を実施中	本年度短期専門家4名(据付専門家2名)を派遣して機材の調整及び2部門に対する調査研究を実施する予定
長崎大学	昭和41年度にケニア政府の要請に応じ専門家派遣を実施したことによりプロジェクト化したものであり、昭和43年度の医療協力実施調査団の派遣により正式に協力方式をR/Dに設定してナクル病院の検査室の拡充整備を進めると共に診療、教育、研究の為にプロジェクト方式にて協力を実施中	本年度は専門家派遣を中心にプロジェクト方式による協力を続行させる予定
大阪大学	昭和45年度の医療協力実施調査団を派遣してR/Dを取交わして具体的にプロジェクト方式による協力を実施する旨確約すると共に、ICU(患者監視装置)部門の創設の為に協力を実施し3本柱の協力事業を効果的にからませ大阪大学医学部を主体に実施中である。	本年度医療協力計画打合せ調査団を派遣して今迄の協力効果の測定並びに協力内容、協力方針等を策定する予定

計画	国名	プロジェクト名	昭和40年度	昭和41年度	昭和42年度	昭和43年度	昭和44年度	昭和45年度	昭和46年度	昭和47年度	昭和48年度	昭和49年度	昭和50年度	実績関係 (自昭和41年度至48年度)		国内協力機関
														派遣実績累計	機材供与実績累計	
中 近 東 ・ ア フ リ カ	タンザニア	ダルエスサラーム 大学医学部						(第一回R/D) △ 実 施						0 9 (7)	(千円) 34,114	九州大学
	"	(案) 結核対策⊗									× 基 礎	△ 実施予定		-	-	(財) 結核予防会
	エチオピア	天然痘対策							(第一回R/D) △ 実 施					3 (2)	-	長崎大学
	ナイジェリア	イフエ大学 医学部								(第一回R/D) × 基礎 実施		▲ 計画打合せ		3 (3)	75,591	東京医科歯科 大学
	"	ナイジェリア大学 医学部							(第一回R/D) × 基礎 実施		▲ 計画打合せ		2 (2)			
ガ ー ナ	ガーナ大学 医学部					(第一回R/D) △ 実 施		▲ 計画打合せ		(第二回R/D) △ 実 施	▲ 計画打合せ		☆1 38 (24)	130,902	福島県立医科大学	
中 南 米	コスタリカ	コスタリカ大学 医学部								(第一回R/D) △ 実 施				-	27,726	大阪大学微生物 病研究所
	ブラジル	カソリック大学 成人病研究所								× 基 礎	(第一回R/D) △ 実 施			-	-	慶応大学
	パラグアイ	癩病対策								▲ 計画打合せ				4 (1)	4,656	大阪大学微生物 病研究所

参 考 (プロジェクト数合計41件)

- (1) 昭和48年度からのR/Dによる協力中並びにフォローアップ的協力中の継続プロジェクト
(2) 昭和49年度以降開始する並びに開始予定の新規プロジェクト

32件 (R/Dによる協力中プロジェクト18 フォローアップ的協力中プロジェクト14)
9 件

国内協力機関	協 力 事 業 内 容 等	将 来 協 力 計 画 等 (昭 和 4 9 年 度 以 降)
九州大学 (財)結核予防会	<p>昭和45年度医療協力実施調査団を派遣してタンザニア政府の要請に応じると共に具体的に協力内容等をR/Dにて取決め、ダルエスサラーム大学医学部の解剖学及び組織学の両分野に対して機材供与(電子顕微鏡)を主体に基礎医学の向上を目指してプロジェクト方式による協力を実施し現在フォローアップ的協力を実施中</p> <p>昭和48年度医療協力基礎調査団を派遣して新規要請案件を討議検討した結果核対策に関する事項を取上げ実情調査を実施して基本的に協力を進める方向にて打合せを実施</p>	<p>昭和49年度迄フォローアップ的協力を続行させる予定</p> <p>昭和49年度に医療協力実施調査団を派遣してR/Dを取交わし具体的に協力分野、協力内容及び協力期間を定め、プロジェクト方式による協力を実施する予定</p>
長崎大学	<p>WHOとの関連に於いて昭和46年度に医療協力実施調査団を派遣してエチオピア政府の要請に応じると共にR/Dに基づきプロジェクト方式による協力を確約し種痘の実施、感染経路の追跡研究、調査及び野外調査の実施の為、エチオピア、日本、WHOの3者にて進めると共に専門家派遣事業主体のプロジェクト方式により協力を実施中</p>	<p>継続派遣専門家を主体に協力を推進させる予定</p>
東京医科歯科大学	<p>昭和47年度に医療協力基礎調査団を派遣してナイジェリア政府の新規要望案件を協議、打合せを実施した結果、2プロジェクトに対する協力をする旨確約し、同実施調査団の派遣によって具体的に協力分野、内容、期間等をR/Dに取決め、イフェ大学医学部に対しては生理学、寄生虫学、公衆衛生学の3部門、又ナイジェリア大学医学部に対しては寄生虫、病理学の2部門にプロジェクト方式にて昭和48年度より具体的に協力を着手し協力を開始しはじめた段階である。</p>	<p>昭和49年度医療協力計画打合せ実施調査団を派遣して2プロジェクトに関する問題点の整理、吸収等の業務調整の他、協力方針等の策定の為ナイジェリア政府と打合わせ調査を実施する予定</p>
福島県立医科大学	<p>昭和43年度に医療協力実施調査団を派遣してR/Dを取交わし、これに基づき第1次協力としてウイルス学及び電顕学の分野の基礎学部門への協力を実施して昭和47年度と同実施調査団により正式に第2次協力として生化学及び眼科学の両分野に協力する旨R/Dに取決め現在この段階への協力の為プロジェクト方式による協力を実施中</p>	<p>野口英世記念研究所の設立に関する建物建設に伴う不動産供与の面にて両国検討中</p>
大阪大学微生物病研究所	<p>昭和48年度の医療協力実施調査団の派遣によりコスタリカ政府と新規要請案件を討議、検討した結果、本件を具体的に協力を実施することになった。協力方式はR/Dに基づき機材供与(電子顕微鏡)を主体に昭和48年度よりプロジェクト方式による協力を着手し実施中</p>	<p>機材据付専門家3名を派遣して供与機材の据付並びに調整を実施する予定</p>
慶応大学	<p>昭和48年度の医療協力実施調査団の派遣により正式に具体的な協力方式をR/Dに設定しカソリック大学医学部附属成人病研究所の循環器、消化器、脳動脈の3部門に対して3本柱による協力を昭和49年度より着手し実施する予定</p>	<p>本年度関係分野長期専門家2名を派遣する予定</p>
大阪大学微生物病研究所	<p>昭和45年度にパラグアイ政府の要望に応じ専門家派遣を実施したことに端を発し事後的にプロジェクト化した医療協力事業であり、パラグアイの国立痲瘋養所にて痲対策の為の治療、研究等を専門家主体にプロジェクト方式による協力を実施中である。</p>	<p>昭和50年度迄プロジェクト方式による協力を実施する予定</p>

(プロジェクト14)

注(5)

- ⊗印のプロジェクトは昭和49年度以降開始する又、開始予定の新規プロジェクト
- ⊗印のないプロジェクトは昭和48年度からのR/Dによる協力中並びにフォローアップ的協力中の継続プロジェクト

国名	頁	資料名	作成年月日	資料番号
中近東地域	2	韓国がん対策医療協力実施調査団報告書	44.2	医-29
	3	韓国寄生虫対策派遣専門家総合報告書	45.2	
	4	韓国の寄生虫予防運動	46.5	
	5	韓国カソリック医大産業医学センター等に対する医療協力実施調査団報告書	46.12	
	6	Yonsei Cancer Center Report ※	1970	
	アフガニスタン	1	アフガニスタンの医療事情	43.2
2		アフガニスタン国立ワジール・アクバル・ハーン病院派遣専門家総合報告書 ※	45.9	医-62
3		アフガニスタン医療協力実施調査団報告書	47.8	
4		アフガニスタン国立ワジール・アクバル・ハーン病院の医療協力報告書(昭和46年1月~昭和47年4月)	47.12	
イラン	1	イラン医療協力実施調査団報告書	43.2	医-17
	2	イラン国ポリオ撲滅計画に対するわが国の医療協力報告書	44.3	医-32
アフリカ地域	1	最近のガーナ国紹介		
	2	ガーナ医療協力実施調査団調査報告書	43.10	医-26
	3	ガーナ大学医学部派遣、ウイルス学専門家報告書	44.4	医-36
	4	第2次ガーナ医療協力実施調査団調査報告書	46.3	
	5	ガーナ国ガーナ大学医学部医療協力実施調査団報告書	48.7	
	6	ガーナ大学医学部基礎調査団報告書	48.8	
	7	ガーナ大学医学部に対する医療協力ウィルス学および電子顕微鏡プロジェクト第二次派遣団総合報告書	49.5	
ケニヤ	1	ケニヤおよびタンザニアにおける医療状況調査報告書 ※	41.10	医-8
	2	ケニヤおよびタンザニアの医療事情 ※	43.3	医-18

国名	頁	資料名	作成年月日	資料番号	
ケニヤ	3	ケニヤ医療協力実施調査団調査報告書	44.4	医-35	
	4	ケニヤ医療協力(ICU創設)調査団調査報告書 ※	45.3	医-49	
	5	ケニヤ国エンブ病院派遣医療専門家総合報告書	47.7		
	6	ケニヤ医療協力調査団調査報告書	47.12		
	7	ケニヤ国ナクール病院派遣医療専門家報告書集	48.4		
	8	ケニヤ共和国ナクール病院派遣医療専門家総合報告書	48.5		
	9	ケニヤ共和国ナクール病院派遣医療専門家報告書集	48.9		
	10	ケニヤ・ナクール病院派遣専門家総合報告書			
	11	ケニヤ・タンザニア派遣医療専門家総合報告書	48.5		
	ナイジェリア	1	ナイジェリア国における放射線医学の指導を担当して	38.2	
		2	ナイジェリア医療協力基礎調査団報告書	47.4	
3		ナイジェリア睡眠病研究指導に関する報告書	47.5		
4		ナイジェリア連邦共和国イバダン大学電子顕微鏡技術協力総合報告書1971年~1972年3月	47.7		
5		ナイジェリア(対イフエ大学, ナイジェリア大学)医療協力実施調査団報告書	45.2		
タンザニア	1	タンザニア共和国医療協力実施調査団調査報告書	46.8		
	2	タンザニア国医療協力基礎調査団報告書	49.2		
エチオピア	1	エチオピア医療協力実施調査団調査報告書	43.11	医-27	
	2	エチオピア帝国中央衛生研究所第3次派遣専門家総合報告書	47.6		
	3	エチオピア医療協力計画打合せ調査団報告書	48.12		
	4	エチオピア痘そう対策医療協力調査団報告書			
	5	エチオピア帝国中央研究所機材一覧表 昭和43年度(明許繰越分)			

医療協力部刊行国別印刷物資料調べ

注：※は無在庫を示す

国名	版	資料名	作成年月日	資料番号
一般分				
	1	東南アジア各国の医療について ※	昭和42年3月	
	2	東南アジア医学シンポジウム講演集	42. 3	医協資第7号
	3	世界諸地域における公衆衛生上の諸問題 ※	42.	
	4	東南アジア諸国の医療事情 ※	43. 1	
	5	医療協力調査団報告書(セイロン, インド, ※ パキスタン, ビルマ)	43. 3	
	6	医療協力調査団報告書(タイ, ラオス, インドネ シア, マレーシア, フィリピン)	44. 3	
	7	アフガニスタンおよびアジア諸国の結核事情		
	8	巡回指導班(タイ, インド, スリランカ)調査報 告書	49. 2	
	9	医療協力視察団報告書	44. 4	
	10	アジア, アフリカ諸国における医療事情	41. 8	
	11	医療調査報告書(イラン, ナイジェリア, エチオ ピア, ガーナ)	43. 1	
	12	Lung Flukes in the Western Hemisphere	47.1 2	
	13	開発途上にある国々の結核問題セミナー講演会 ※	40. 3	
	14	医療協力調査団報告書(イラン, エチオピア, ナイ ジェリア, ガーナ) ※	44. 3	
	15	アジア地域に対する業務概況 ※	1967.6	
東南アジア 地域 ビルマ	1	ビルマ医学研究所ウィルス部門設置に関する調査 報告書	43. 3	医-20
	2	ビルマの医療事情	43. 3	医-22
	3	ビルマウィルス研究所総合報告書	44. 3	医-39
	4	ビルマ国医療協力基礎調査団報告書	47. 8	
	5	ビルマ歯科大学に対する医療協力実施調査団派遣 報告書	48. 4	

国名	版	資料名	作成年月日	資料番号
スリランカ	6	セイロン医療協力実施調査団調査報告書	44. 4	医-44
	7	セイロン大学医学部電子顕微鏡設置にかかる医療 協力実施調査報告書	46. 1	医-66
カンボディア	1	カンボディア医療センター派遣専門家報告書		
	2	Mon Souvenir Séjour an Cambodge Commo un Médecin Japonais	41. 4	
	3	ヴィエトナム共和国およびカンボジア医療協力実 施調査報告書	41. 7	
	4	カンボジアの医療事情		
	5	カンボジア国における尿石症と眼疾患について	42.10	
	6	カンボディア医療センター増築工事報告書 ※	43. 5	
	7	カンボディアの地理 ※	43.11	
	8	コロポ計画に基づくカンボディア王国東日親善 医療センターに於ける衛生検査総合報告書41, 12, 11~43, 12, 10		医協資源第47 号
インド	1	コロポ計画に基づくインドにおける瘰癧治療活動に ついての報告書	37	
	2	インドにおける瘰癧対策の現況	42.1 2	医-15
	3	Central Leprosy Teaching and Research Instjtute, Annual Report 1969 ※		
	4	Annual Report of The Leprosy and Clynic and Greater ※ Bombay Leprosy Control Scheme 1970		
インドネシ ア	1	インドネシア共和国西部ジャワ中央病院に対する 医療協力調査報告書	42. 9	医-11
	2	インドネシア医療協力実施調査団報告書	44. 3	医-31
	3	インドネシア共和国「西部ジャワ中央総合病院」		

国名	№	資料名	作成年月日	資料番号
		臨床検査室に対する医療協力事業の報告書 ※	45.3	医-55
	4	昭和43年度インドネシア西ジャワ中央病院機材 供与一覧表	44.3	
	5	インドネシア国パルサハバタン病院胸部外科に対 する技術協力報告書	49.2	医73-13(103)
	6	インドネシア医療協力調査団調査報告書	47.2	医71-7-74
	7	インドネシア国アンボンに対する医療協力(昭和 43年度より昭和46年度まで)		
	8	インドネシア家族計画実施調査団報告書	46.3	
ラオス	1	ラオス国立アンブラバン病院に対する医療協力 (昭和42年度~昭和45年度)	46.3	
	2	ラオスタゴン医療センター派遣専門家関係報告書	48.4	
ネパール	1	コロムボ計画によるネパール派遣巡回診療団予備 調査団	40.4	医33
	2	ネパールコロムボ計画によるネパール派遣診療団 報告書	43.3	医-20
	3	ネパール医療協力実施調査団調査報告書 ※	44.10	医-50
	4	Report of botanical survey in west Nepal on 1963	44.	医-54
	5	Report on Tuberculosis Survey in Bhaktapur Kathmandu Nepal 70.11.9 ~71.2.28		
	6	ネパール国医療協力基礎調査団報告書	48.6	
	7	ネパール王国医療協力実施調査団報告書	49.3	
フィリピン	1	フィリピン国ポリオ対策に関する調査報告書	42.7	医-13
	2	フィリピンポリオ対策に関する調査報告書 ※	43.7	医-23
	3	フィリピン国ポリオ対策に関する専門家の報告書 (第2年度)	44.4	医-41
	4	フィリピン・コレラ対策及びポリオ対策医療協力 実施調査団	45.1	医-48
	5	コロムボ計画によるフィリピン派遣コレラ対策専		

国名	№	資料名	作成年月日	資料番号
		門家総合報告書	45.4	医-57
	6	昭和44年度フィリピン・エルトルコレラ対策 機材購送一覧表	45.4	
	7	フィリピン住血吸虫症対策調査団報告書	48.1	医72-131(88)
タイ	1	タイ国における結核問題	39.1	
	2	衛生検査技師としてタイ国病院に勤務して ※	40.1	
	3	タイ国巡回診療団派遣に関する調査報告書	41.9	医-5
	4	タイウィルス研究センター総合報告書	42.6	医-10
	5	タイ医療調査報告書-タイ国立がんセンター設立 計画について-	42.9	医-12
	6	タイ・ウィルスセンターの現況	43.1	
	7	タイ国立がんセンター設立5ヶ年計画に対する技 術協力について	43.3	
	8	タイ国立がんセンター設立計画に関する医療調査 報告書	43.7	医-24
	9	タイ国立ラマティボディ医科大学に関する医療調 査報告書	43.7	医-25
	10	コロムボ計画によるタイ国派遣結核専門家総合報 告書	43.10	
	11	タイ国立がんセンター設立計画に関する医療調査 報告書 -臨床専門家を中心とする調査報告- (抄録)	43.7	
	12	タイ国医科大学熱帯医学部派遣タニ学専門家報告 書	44.3	医-28
	13	タイ国ラマチボディ医科大学実験病理部門に対す る医療協力調査報告書	44.5	医-42
	14	タイ国ポリオ実施調査団報告書	44.5	医-43
	15	タイ国診療団プリラム県立病院派遣専門家総合報 告書	44.7	医-40
	16	タイ国診療団スリサット県立病院派遣専門家総合 報告書	45.1	医-46
	17	コロムボ計画によるタイ国派遣殺虫剤専門家報告 書	45.1	医-52

国名	頁	資料名	作成年月日	資料番号
	18	コロンボ計画によるタイ国派遣脳波専門家報告書	45. 1	医-53
	19	タイ国ウィルスセンターおよび薬品研究所 1969 年次協議報告書	45.	医-58
	20	コロンボ計画によるタイ国派遣麻酔専門家調査報告書		
	21	タイ国殺虫剤専門家報告書		
	22	タイ国立がんセンター プロジェクトの概要	45. 5	
	23	タイ国立がんセンター病院建設コンサルティング チーム報告書	46. 2	医-67
	24	タイ国ラマティボディ医大実施調査報告書	46. 3	医-68
	25	タイ国立がんセンター年次協議調査報告書	47. 3	
	26	タイ国ラマティボディ大学派遣実験病理専門家報告書	46. 9	医-71-5
	27	別冊A タイの農村生活		
	28	別冊B シリラート大学・公衆衛生省医療局および衛生局の三者によるウドン県の医療充実協同計画		
	29	Reports on The Thai Medical Plants Research Project 1967~1970	1971.8	
	30	Annual Report of the Virus Research Institute for 1971		
	31	Collected Papers of the Virus Research Institute for the year 1963~1967		
	32	Annual Report of the Virus Research Institute for 1969		
	33	タイ国ラマティボディ医科大学に対する医療協力一 覧表	46. 3	
	34	タイ薬品研究所機材供与実績一覧表(昭和42年 度~昭和45年度)	46. 4	
	35	タイ・ウィルスセンター機材供与一覽専門家派遣 実績表(昭和37年度~昭和45年度)	46. 4	
	36	タイ国立がんセンター機材供与実績一覧表	46. 4	
	37	タイ国立がんセンター供与機材リスト	44. 4	

国名	頁	資料名	作成年月日	資料番号
	38	タイ国立がんセンター機材供与実績一覧表	45. 4	
	39	タイ国診療団41年度機材決算表	42. 3	
	40	タイ国に対する医療協力事業の実績(昭和43年 度~45年度)	46. 4	
	41	タイ薬用植物資源研究開発計画専門家報告書 (1967~1970)		医71-3(70)
台湾	1	中華民國医療協力実施調査団調査報告書	44. 9	医-59
	2	中華民國寄生虫対策派遣専門家総合報告書	46. 2	
	3	国立台湾大学附設医院臨床病理プロジェクト視察 及び検討のための派遣報告書	46	
	4	中華民國国立台湾大学医学院附設医院に対する医 療協力 昭和44年度より昭和46年度まで	47. 4	
	5	Epidemiology of Tuberculosis in Taiwan ※	1963	
南ヴェトナム	1	ヴェトナム共和国医療事情予備調査報告書 ※	41. 6	医-2
	2	ヴェトナム共和国およびカンボジア医療協力実 施調査報告書 ※	41. 7	医-4
	3	ヴェトナム共和国チョウライ病院に対する医療 協力調査報告書	43. 12	医-33
	4	ヴェトナム共和国サイゴン市チョウライ病院全 面改築計画第一次調査団報告書	44. 1	医-45
	5	ヴェトナム共和国チョウライ病院に関する資料	45. 3	医-51
	6	ヴェトナム共和国サイゴン市チョウライ病院全 面改築計画第二次調査団報告書	45. 9	
	7	The Neuro-Surgical Center of Cho- Ray Hospital	47. 10	
	8	ヴェトナム共和国サイゴン病院派遣専門家総合 報告書		
	9	An Introduction to Neurosurgical Operation		
	10	新チョウライ病院医療協力予備調査団報告書	49. 4	医74-20
韓国	1	韓国寄生虫対策医療協力実施調査団報告書	44. 2	医-30

国名	紙	資料名	作成年月日	資料番号
中南米地域 ブラジル	1	ブラジル医療協力実施調査団調査報告書 ※	43. 1	医-19
	2	昭和44年度ブラジル・ベルナンブコ大学熱帯医学研究所機材贈送一覧表	45. 3	
	3	ブラジル・パラグアイ医療協力基礎調査団報告書	48. 6	
	4	ブラジル国ポルトアレグレ市リオグランデスールカトリック大学成人病研究所に対する医療協力実施調査報告書	49. 2	
グアテマラ	1	グアテマラ共和国厚生省オンコセルカ部派遣専門家報告書	19742	
パラグアイ	1	Minsterio de Salud Publicay Bienestar Social Informe Especial de Salud	1973	
コスタリカ	1	コスタリカ共和国医療協力実施調査団報告書	49. 2	
機材修理及 び巡回指導 等	1	昭和45年度医療機材管理技術巡回指導班報告書	46. 9	
	2	昭和46年度医療機材管理技術巡回指導班報告書	47. 9	
	3	昭和47年度医療機材管理技術巡回指導班報告書	48. 9	
	4	昭和48年度医療機材巡回修理班報告書	49. 3	

